

1 つぎの お話を よんで もんだいに こたえましょう。

あさ、りくは学校へ行くみちで、むねがどきどきしていました。

きょうは、はじめてクラスのまえで本のしょうかいをする日だったからです。

「うまくいえるかな」と思うと、足がすこしおもしろくなりました。

まごのそのを見ると、空ははれていましたが、りくのころはまだくもっているようでした。

きょうしつに入ると、ともだちがえがおで「がんばってね」といいました。

それをきいて、りくはすこしだけころがかるくなりました。

でも、じぶんのばんになると、こえがちいさくなってしまいました。手もすこしふるえていて、絵をもつ手がこわばりました。

りくは、きのうたくさんれんしゅうしたことを思い出して、「だいじょうぶ」ところの中でいいました。

そして、絵を見せながら、ゆっくりはなしはじめました。ともだちのおを見ると、みんなちゃんときいてくれました。

はなしがおわると、きょうしつにはちばちと手の音がひびきました。りくは、

「こわかったけど、やってよかった」

と思いました。ゆう気を出すと、ころがすこしつよくなるのがわかりました。



(1) この話にいちばんふさわしいタイトルはどれですか。ばんごうに○をしましょう。

- ① クラスのたのしい一日
- ② ゆう気のいっほ
- ③ 本のえらび方
- ④ ともだちとあそんだ日

(2) 文に「まごのそのを見ると、空ははれていましたが、りくのころはまだくもっているようでした。」とありますが、これはどのようなイメージでしょうか。いちばんただしばんごうに○をしましょう。

- ① りくはしんばいでふあんな気もちだった
- ② 外もころも、どちらもくもっていた
- ③ りくは天気のことだけを気にしていた
- ④ りくはもうなんとも思っていないかった

(3) はなしがおわったあと、りくはどんな気持ちになりましたか。話の内容をもとにして書きましょう。



1 つぎの お話を よんで もんだいに こたえましょう。

あさ、りくは学校へ行くみちで、むねがどきどきしていました。

きょうは、はじめてクラスのまえで本のしょうかいをする日だったからです。

「うまくいえるかな」と思うと、足がすこしおもしろくなりました。

まごのそとを見ると、空ははれていましたが、りくのころはまだくもっているようでした。

きょうしつに入ると、ともだちがえがおで「がんばってね」といいました。

それをきいて、りくはすこしだけころがかるくなりました。

でも、じぶんのばんになると、こえがちいさくなってしまいました。手もすこしふるえていて、絵をもつ手がこわばりました。

りくは、きのうたくさんれんしゅうしたことを思い出して、「だいじょうぶ」ところの中でいいました。

そして、絵を見せながら、ゆっくりはなしはじめました。ともだちのおを見ると、みんなちゃんときいてくれていました。

はなしがおわると、きょうしつにはちばちと手の音がひびきました。りくは、

「こわかったけど、やってよかった」

と思いました。ゆう気を出すと、ころがすこしつよくなるのがわかりました。



(1) この話にいちばんふさわしいタイトルはどれですか。ばんごうに○をしましょう。

- ① クラスのたのしい一日
- ② ゆう気のいっほ
- ③ 本のえらび方
- ④ ともだちとあそんだ日

(2) 文に「まごのそとを見ると、空ははれていましたが、りくのころはまだくもっているようでした。」とありますが、これはどのようなイメージでしょうか。いちばんただしばんごうに○をしましょう。

- ① りくはしんばいでふあんな気もちだった
- ② 外もころも、どちらもくもっていた
- ③ りくは天気のことだけを気にしていた
- ④ りくはもうなんとも思っていないかった

(3) はなしがおわったあと、りくはどんな気持ちになりましたか。話の内容をもとにして書きましょう。

解答例) こわかったけれど、やってよかったと思い、うれしい気もちになった。